

週刊 京都民報

2021年 9月号外

総選挙特集

（株）京都民報社 発行所 〒604-0003 京都市中京区衣通通夷川上ル吉田ビル ☎075(256)0901 / ☎075(223)2033 ✉kyoto-minpo@nifty.com 京都民報Web www.kyoto-minpo.net

総選挙で勝利し、新しい政治を実現しようとする決意を固め合う（左から）社民・福島、共産・志位、立憲・枝野、れいわ・山本の各党首（11日、参院議員会館）



コロナ禍で苦しむ国民の怒りの声に追い詰められ、菅義偉首相が政権を投げ出しました。日本共産党、立憲民主党、社民党、れいわ新選組の野党4党と「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」は8日、目前に迫る総選挙で自公政権を倒し、命を守る新しい政権の実現を目指す野党共通政策（別掲）に合意。共産・志位和夫委員長、立民・枝野幸男代表、社民・福島瑞穂党首、れいわ・山本太郎代表が共通政策の提言書に署名しました。総選挙で日本共産党を含む野党各党が野党第1党を含めて共通政策を結び、政権交代をめざ

4野党が共通政策

命を守る政権つくる

す初めてのたたかいはなります。

提言書では、野党各党に共通政策を「実行する政権の実現をめざすこと」を求めると明記。志位委員長は、「市民と野党の総選挙をたたかう共通の政策的旗印が立派に立った。総選挙は9年間に及ぶ安倍・菅自公政治に対する総決算、チェンジの審判を下す選挙。提言にはそのチェンジの重要な政策がしっかり盛り込まれている」と強調しました。

命を守る新しい政権への政策的「旗印」が示されたことに、府内の幅広い市民から期待と歓迎の声が寄せられています。

野党共通政策の提言

1 憲法に基づく政治の回復

・安保法制、特定秘密保護法、共謀罪法などの法律の違憲部分を廃止し、コロナ禍に乗じた憲法改悪に反対する。
・平和憲法の精神に基づき、総合的な安全保障の手段を追求し、アジアにおける平和の創出のためにあらゆる外交努力を行う。

2 科学的知見に基づく新型コロナウイルス対策の強化

・従来の医療費削減政策を転換し、医療・公衆衛生の整備を迅速に進める。
・医療従事者をはじめ

3 格差と貧困を是正する

・最低賃金の引き上げや非正規雇用・フリーランスの処遇改善により、ワーキングプアをなくす。
・誰もが人間らしい生活を送れるよう、住宅、教育、医療、保育、介

4 地球環境を守る

・再生可能エネルギー

5 ジェンダー視点に基づいた自由で公平な社会の実現

・ジェンダー、人種、年

6 権力の私物化を許さず、公平で透明な行政を実現する

・森友・加計問題、桜を見る会疑惑など、安倍、菅政権の下で起きた権力私物化の疑惑について、真相究明を行う。



寺島美羽さん
代表
Future Kyoto

若者の未来を守るために

政府が2030年までに温室効果ガスの削減目標を46%（13年比）としたことに落胆しました。50年にCO2ゼロと言われても中身も重みもない。このままでは私たち若者の未来は守れない。

京都市の環境審議会の地球温暖化対策推進委員会の委員に入り、6日に開かれた令和3年度第1回会議で発言しました。京都市のCO2削減目標は国よりも低い「40%以上」（13

する中、思い切った行動が今までもりもずくと緊急性を増しているのです。

野党の共通政策に地球環境問題が入ったのは歓迎ですが、数値目標がないのが残念。共産党がだした「2030戦略」ではCO250%削減、脱炭素、省エネ・再エネをすすめる社会システムの大

立憲野党で政権交代を

京都1区市民連合呼びかけ人、アジェンダプロジェクト 藤井悦子さん



京都の市民連合「ユナイテッド」の賛

同人を中心に京都1区市民連合を立ち上げ、「立憲野党で政権交代」を訴え、日本共産党の殺田恵二衆院議員・京都1区予定候補を招いたオンライン・タウンミーティング等を開催してきました。

トの結果、現在、政策的に応援できる野党の中で、1区の候補者は殺田さんだけです。タウンミーティングでは、殺田さんは参加者の質問に真摯に答えられ、安保法制の廃止をはじめ政策も一致点が多く、本当に良い集いになりました。

歴史的総選挙どうたたかう

日本共産党京都府委員会 渡辺 和俊 委員長に聞く



渡辺和俊委員長

市民と野党の共闘で政権交代を目指す歴史的総選挙が目前です。4野党と「市民連合」が共通政策で合意(8日)し、新しい政治への「旗印」が示されたことで、どう選挙戦をたたかうのか。「本気の共闘」への課題や京都での選挙協力の現状などについて、日本共産党京都府委員会の渡辺和俊委員長に聞きました。

暮らしはよくなる

「市民連合」の呼びかけで4野党の共通政策が合意されましたね

共通政策は、6つの柱・20項目から成っています(1面参照)。「安保法制や秘密保護法、共謀罪など違憲立法廃止」「消費税減税」「核兵器禁止条約批准」「沖縄の辺野古新基地建設中止」「原発のない脱炭素社会」「選択的夫婦別姓制度」「森友・加計・桜疑惑徹底究明」「日本学術会議会員の推薦通りの任命」など、野党連合政権をつくれれば、暮らしはよくなる。政治は変わる」と訴えるこ



とができます。ワクワク

政権交代へ「市民と野党の共闘」に力強く踏み出す時

クしますね。同時に、自民党はいよいよ共産党が政権取りに乗り出す。なんとしても阻止しなければ(京都6区候補)と危機感をあらわにしています。激しい選挙になるでしょう。

こうしたことで、野党共闘は今後どう進みますか

「実行する政権を目指す」と合意

政策の面で「与党十補完勢力」VS「市民十野党」の二極対決の構図が鮮明になりました。同時に今回、この政策を「実行する政権の

「選挙協力」と「政権協力」

野党の「本気度」が伝わるには、「選挙協力」と「政権協力」が欠かせませんね

その通りです。465の衆院定数のうち289は小選挙区選出です。前回2017年総選挙で自民党は、33%の得票率(比例)なのに、281議席、つまり60%の議席を占有した。まさに「小選挙区マジック」です。

逆に言えば、一定の規模の選挙区で野党が小選挙区候補を一本化すれば、自・公に打ち

京都でも政党間協議を

京都府委員会は、昨年6月18日に、現職の1区・穀田恵二衆院議員に加えて、2区・地坂拓晃、4区・吉田幸一、5区・山内健の4

人の候補者を決め、「3区・6区は検討中」と発表しました。その際、「他の野党のみなさんに、1区では穀田議員を野党統一候補とすることを強く求める」とともに、「1区をはじめ野党間の選挙

野党の協力を広げて総選挙で勝利し、新しい政治を実現しよう」と共通政策に合意した市民連合と野党各党首

8日、参院議員会館(しんぶん赤旗提供)

協力は、それぞれの党の本部間の協議と合意が必要である。同時に、京都段階でも話し合いを進めるべく、協議開始を呼びかける」と表明しました。

その後、学術会議会

員任命拒否など強権を振るう菅内閣のもとで、多くの府民から「京都でも野党共闘を」の声が上がり、私たちは、11月4日、立憲民主党

京都府連に、政党間協議を申し入れました。これに対して、同党

共闘への本気度の証

3区や6区では、「小選挙区候補がない」とたたかいたくない」との意見もあります

京都では必ず全小選挙区で候補者を立ててきたので、その気持ちはよくわかります。

「3区は検討中」という発信は、「1区・穀田氏を野党統一候補」という主張と合わせて、「市民と野党の共闘」に対する日本共産

「比例は共産党」が主舞台

「現時点では申し入りに応じることに至らない(泉健太郎副会長)と述べ、今日に至っています。しかし、4野党の政策合意という新しい局面のもとで、市民連合「ユニタクトきょうと」からも「次期衆議院選挙における立憲野党の選挙協力の要請」(7日)も届いており、京都でも政党間協議を開始できよう、いっそう努力します。

この間、京都民報に登場された保守の方々、以前は自民党を支持していた方や、他の野党の支持者も含め、「比例は共産党」と訴えておられます。それは何よりも、野党の中に分断と逆流が持ち込まれた2017年総選挙で共闘を守った共産党、府知事選をはじめ、京都の首長選で「市民と野党の共闘」を貫いてきたわが党への深い信頼が、府民の中に広がっている証拠です。比例躍進のチャンスです。

1区穀田勝利必ず

比例躍進とともに、今度は、小選挙区の1区で穀田さんを勝たせたいですね

市民連合の山口二郎法政大学教授は「誰もが認める事実上の野党統一候補」と、「1区穀田必勝」を訴えてくれました(8/28京都オンライン演説会)。この間の野党の国会共闘はも

率でシミュレーションすれば、850万票獲得で、わが党は比例で35議席以上獲得でき、立憲民主党に次ぐ第3党になります。そうなれば、国会はもっと面白くなり、野党共闘は格段に進みます。